



に い が た

〈新春号〉

県電だより

表紙絵画紹介

かくぎょう しんじゅこう
「各暁」 「沈受宏」

【コメント】

組合員の皆様

新年あけましておめでとうございます。

令和4年の県電だより新年号に私の作品を掲載させていただきました。今回も新年号に掲載する作品を依頼されたので、2作品目をご紹介させていただきます。今回の作品は私が所属する「独立所人団」の令和4年1月開催の展示会で「準特選」をいただいた作品です。そのおかげでランクが一段昇格しましたので、記念すべき作品となりました。作品名は「各暁」「沈受宏」という中国漢文のタイトルです。原文は「千里作遠客

五更思故郷 寒鳴敷警起 窓外月如霜」を行書で描いた作品です。意味は、「旅に出てみて夜明け近くになると夢も冷め故郷が懐かしくなる。鳥の鳴き声で窓を見ても霜が降りたかと疑われるほど月光が白いのである。」と哀愁を感じさせる詩です。本年もよろしく願いいたします。

作者／新潟県電気工事工業組合

魚沼支部長

株式会社コイデン 横山 弘文 氏



新潟県電気工事工業組合



目 次

1. 年頭のご挨拶	1
2. 各種表彰	6
3. 各種講習会開催	8
4. 第35回電気工事業全国大会（東北・福島大会）に参加！	11
5. 第35回電気工事業全国大会 意見交換会	13
6. 各実施事業報告	15
7. 各支部だより	19
8. 第一種電気工事士定期講習	21
9. 令和6年度 消防関係試験実施計画	21
10. 電気工事士・電気主任技術者 試験／日程のご案内	22
11. 2024（R6）年度 全日電工連 福利厚生制度	23
12. 組合員の異動・変更	24
13. 全国国民年金基金	25
14. 広報誌「県電だより」の組合ブログへの統合について	27



年頭のご挨拶

2024年 年頭のご挨拶

理事長

吉田 徳治

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

改めまして、当組合は、昭和23年に108社の電気工事業者によって設立され、以来、電気工事業界の発展と中小企業の共存、繁栄を目指してまいりました。今年も関係官庁、業界、団体、組合員の皆様に心より感謝申し上げます。

現在の電気工事業界は大きな変革の中にあり、電力システムの改革や技術革新が進む一方で、人材不足や事業継承の課題も浮き彫りになっております。これに対処すべく、組合は「担い手確保」、「収益事業のさらなる拡大」に注力し、電気工事の魅力と重要性を広く発信してまいります。

昨年は組合創立75周年を迎え、新たな時代に向けた組織改革やITを活用したサービス拡充、収益事業の挑戦を進めてまいりました。電気工事は地域社会の発展に寄与する重要な仕事であり、デジタル技術の進化にも柔軟かつ高度な技術力が必要です。組合はこれを全面的にバックアップし、業界の未来に向けて努力してまいります。

また、組合事業の理解促進に努め、業界の魅力や取り組みを広く伝えることも重要です。昨年は「組織の改革」や「収益事業の拡大」などの

成果があり、今年もそれを基に更なる発展に向けて努力を続けています。経営の健全性を維持し、安全管理や施工技術の向上にも注力し、地域社会への貢献を積極的に行ってまいります。

コロナ禍も終息し、新しい時代を迎えるため、対応するためにも長きにわたった組合の歴史を必要な部分は見直し、作り変えることでスピーディーな課題解決ができるスリム化した組織運営をこれからも目指してまいります。これに加え、東北電力(株)東北電力ネットワーク(株)の求めに応じて引込線事業部を主体とした収益事業の拡大を進め、新たなビジョンに向けた戦略を検討してまいります。また、支部の組合員、青年部の皆様からの協力を得ながら、組合の新しい挑戦に共に取り組んでまいります。

結びに、お世話になっている関係諸官庁・諸団体、東北電力(株)、東北電力ネットワーク(株)の皆様にご挨拶申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。当組合は地域社会との連携を強化し、電気工事業界の発展に向けて一層の努力を惜しまない所存であり、組合員皆様のご隆盛とご健勝を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶



新春ごあいさつ

新潟県知事

花角英世

令和6年の年頭に当たり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

県民の皆様から再び信任を頂いてから1年半、県民の皆様の安全と安心を確保することを第一に、活力ある新潟県の実現を目指し、2期目の県政運営に取り組んでおります。人口減少という深刻な課題を抱える新潟県にとって、若い世代を中心に魅力ある働く場として、新しいことに挑戦できる場として、そして多くの方々から訪れる場として「選ばれる」よう、本年も最大限の取組を進めてまいります。

県では、挑戦する人や意欲ある企業等が生まれ、成長しやすい環境づくりを進めています。これまで、IT関係などの企業誘致やスタートアップ支援拠点の整備などを積極的に進めてきましたが、今後とも官民連携による支援を一層強化することで、県内産業の活性化に向けて取り組んでまいります。

昨年の夏は、記録的な猛暑と渇水により、米の1等米比率がかつてないほど低下するなど大きな被害を受けました。異常気象の常態化が懸念される中、県では、農業者が営農意欲を失うことのないように、高温耐性品種の導入や新品種の開発など農業生産の安定化に向けた取組を積極的に進めるとともに、県産農林水産物のブランド化を一層促進するなど、付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現を目指してまいります。また、改めて地球温暖化対策の重要性を感じたところであり、脱炭素社会の実現に向けた取組を一層推進してまいります。

さらに、子育てに優しい社会の実現に向けて、「妊娠・出産から子育てまでの節目における経済的負担の軽減」「結婚を希望する方への支援」「子どもを生き育てやすい環境の整備」を3つの柱

として、結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援を強化・推進しています。経済的負担の軽減につきましては、「新潟県こむすび定期」として、定期預金等による子育て応援事業を昨年10月から開始しましたが、多くの県民の皆様から申請をいただいております。引き続き、関係機関と連携しながら、社会全体で子育てを応援する機運の醸成に取り組んでまいります。

交流人口の拡大に向けた取組では、新潟空港の国際線のうち、台北線、上海線、ソウル線が昨年再開されたほか、ハルビン線も今月の再開が予定されており、海外からの誘客拡大が見込まれます。加えて、昨年11月にはベトナムのタインホア省及びビンロン省と交流協力に関する覚書を締結しました。また、首都圏での情報発信においては、昨年末に閉館した「表参道・新潟館ネスパス」に代わる新たな拠点として「銀座・新潟情報館 THE NIIGATA」を5月末にもオープンする予定です。本県の多様で豊かな魅力を知り、味わっていただける総合的な情報発信拠点として、観光交流やUIターンなどによる新潟への人の動きを作り出していけるよう、準備を進めてまいります。

今後も、電気工事における安全確保という基本の上に立ちつつ、高度な技術への取組を強化し、新しい分野へ積極的にチャレンジしていくことで、大きく飛躍されることを期待いたしますとともに、保安の確保、人材の育成、経営基盤の強化などに努められ、県民生活の安心・安全を担う機関として、引き続き御尽力くださるようお願い申し上げます。

結びに、貴組合の御発展と皆様の御多幸をお祈りしまして、新年の御挨拶といたします。



年頭のご挨拶

2024年 年頭のご挨拶

東北電力株式会社 執行役員 新潟支店長
榎本 隆 克

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新潟県電気工事工業組合の皆さまには、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素は当社の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2013年9月の電気料金改定以降、徹底した経営効率化に最大限取り組み電気料金水準を可能な限り維持するよう努めてまいりました。

しかしながら、世界情勢や円安の影響などによる輸入燃料価格等の大幅な高騰が、当社の収支状況を圧迫し、このままでは、電力の安定供給に支障を来しかねない状況から、大変苦渋の決断ではありましたが、昨年6月に低圧規制料金の値上げおよび低圧自由料金の見直しを実施しました。

さまざまなモノの値段が上昇する中、お客さまには大変なご負担をお掛けしておりますが、皆さまから賜りましたご意見やご指摘を真摯に受け止め、引き続き、徹底した経営効率化と安定供給に取り組むとともに、ご負担が軽減されるよう、電気の効率的なご利用方法の提案や、生活や企業活動に役立つサービスの提供に取り組んでまいりますので何卒ご理解をお願いいたします。

当社の収支状況は徐々に改善しておりますが、予期せぬ自然災害の発生や、近年の急激な燃料価格の変動リスクなども考慮いたしますと、電力の安定供給という観点から、依然として厳しい財務状況にあります。今後は、東日本大震災直後を上回る水準となった有利子負債を削減しながら、自己資本を可能な限り早期に回復させ

るため、経営効率化に併せ電力需給の最適化をはかっていく必要があります。特に安定供給の基盤となる女川原子力発電所については、今年5月の2号機再稼働に向け安全対策工事と地域への理解活用を着実に進めてまいります。

また、当社は、2050年のカーボンニュートラル達成に向け、「再生可能エネルギーと原子力の最大限活用」と併せて、「火力の脱炭素化」の一環として発電効率を世界最高^{*}の63.6%まで高めた最新鋭高効率発電所、上越火力発電所の安定運用や、新潟火力発電所5号系列における事業用コンバインドサイクル式としては国内初となる水素混焼試験の実施、更には、東新潟火力発電所1・2号機の高効率発電設備への更新の検討など、脱炭素化の取り組みを一層進めることとしております。また、「電化とスマート社会の実現」を掲げ、これまでヒートポンプ機器を前提とした従来の電化提案と併せて太陽光発電や蓄電池などを組み合わせたスマートライフ電化の提案活動を強化し、省エネで環境にやさしい安心・快適な暮らしをお客さまにお届けしてまいります。
(※営業運転開始時)

今後も、当社は新潟、東北6県において70年以上に渡って電気事業で培ったさまざまな経験を基盤に、電気料金価格のみならず、企業グループと連携しお客さまに「より、そう」生活関連サービスを提供してまいりますので、引き続き、組合員の皆さまからのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴組合の益々のご発展と組合員とご家族の皆さまにとりまして、本年が幸多き年となりますよう心よりご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

2024年 年頭のご挨拶

東北電力ネットワーク株式会社 執行役員 新潟支社長

小石昌典

新春を寿ぎ謹んでお慶びを申し上げます。

新潟県電気工事工業組合のみなさまには、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。平素より当社の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、東北電力グループでは8月の熱中症、9月のクレーン激突、10月の墜落により、3件の痛ましい災害が発生しました。昨年は10年に1度程度しか発生しない「かなり高い気温」と予想される中、グループをあげて熱中症防止に向けた様々な対策を施しながら作業を進めていただいておりますが、多くの熱中症災害が発生し、あらためて熱中症の危険性を認識する必要があると感じております。本年は、二度とこのような重大災害を発生させてはならないという強い決意とリスクに対する真剣勝負の意識を持って、災害を他人事とせず、作業員一人ひとりが「声出し・声がけを実践する」、「気づいた時に声を出す」、「確認会話」といった観点を念頭に安全対策に取り組んでまいります。

当社が営む送配電事業は、自然災害の激甚化、設備の高経年化、2050年カーボンニュートラル実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大、人口減少による需要減少など、多くの課題に直面しております。このような中、幾多の自然災害の経験から積み重ねてきたノウハウや技術力を活用する等、電力の安定供給の使命を果たすとともに、設備形成の合理化、保守・点検技術の高度化を図ることで、コスト低減に取り組んでまいります。また、新潟県の一般送配電事業

を担う会社として、地域にしっかりと軸足を置き、お客さまや地域へ「よりそう」という視点を持ち、良質な電気を安定的にお客さまへお届けし、お客さまの豊かさを広げ、地域を支える、的確かつ質の高いサービスの提供に努めてまいります。

さて、今冬の電力安定供給に向けた取り組みについてですが、2023年12月1日から2024年3月31日までの期間を「冬季安定運用強化期間」に設定し、電力の安定供給に向けた取り組みを、さらに徹底していくこととしております。今冬の需給見通しについては、至近10年で最も厳寒だった年と同程度の気象条件となった場合でも、電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%を確保できる見通しとなっておりますが、発電所の予期せぬトラブルや想定を超える厳寒による電力需要の急増等不測の事態が発生するリスクはあることから、電力流通設備の巡視点検の徹底等に取り組むことで、今冬の電力の安定供給に万全を期してまいります。

結びになりますが、貴組合が長年にわたり、新潟県内の電気工事業界の健全な発展と繁栄に取り組まれるとともに、電気工事を通じて、電気をご利用になられる地域のみなさまへ安心と安全をお届けし、社会基盤を支えながら経済の発展等に寄与されてきたことに、あらためて敬意を表します。

現下の複雑な世界情勢と激動の国内経済のなかではありますが、貴組合の益々のご発展と、組合員のみなさまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

2024年 年頭のご挨拶

新潟県電気工事工業組合青年部 会長
本間隼人

新年明けましておめでとうございます。

日頃は新潟県電気工事工業組合青年部の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、コロナ禍以前のように青年部らしく活発に活動を行うことができました。

交流・情報委員会では、6月24日に恒例の支部間交流親善スポーツ大会・会員交流会（in佐渡）を実施し、スパーク両津さんでモルックを、ホテル志い屋さんで大懇親会を行いました。佐渡支部さんの大変なご協力のもと、県内から60名もの青年部会員が集まり、親睦を深めることができました。今年は柏崎支部さんで開催を予定しております。

経営・技術委員会では、今年4月から建設業にも適用される時間外労働の上限規制を見据え、11月7日に経営セミナーを実施しました。講師に社会保険労務士法人代表社員特定社会労務士 渡辺稔様をお招きし、「働き方改革の基本」のご講演を頂きました。同日、新津支部佐取館さんで移動理事会も行い、30名と大勢の青年部会員にご参加を頂きました。

また、10月25～26日に行われた第35回全日電工連電気工事業全国大会 in 福島では、遠方にも関わらず青年部から27名も動員協力をいただきましたし、高校生との交流事業では、昨年は小千谷西高校、上越総合技術高校、長岡工業高校、巻総合高等学校（初開催）、新潟工業高校、塩沢商工高等学校で実施し、今年は3月末までに新発田南高校、中条高校、柏崎工業高校、新潟県中央工業高校、新津工業高校での実施を予定しております。

今年度の新しい取組みとして、今年は電気工事業界のキャリアパスモデル策定（電気工事士として何年目のどのようなスキル・資格を身に付けるか）を加速して進めていくと共に、青年部会員の減少が深刻化していることを踏まえ、青年部増強に向けて、親会の皆様との意見交換会を実施させて頂き、具体的な行動に移していく予定です。引き続き、青年部らしい創意工夫と実行力を十分に発揮し、積極的に活動していきたいと思っております。

結びに、業界の未来を担う責任世代でもある私たち青年部が更なる発展と活躍することを祈念するとともに、本年が会員企業の皆様にとって明るくより良い一年となりますように祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。

BESTパートナー
つなぐ 大樹生命
～信頼を届け、未来を拓く～ 日本生命グループ

しっかりと大地に根を張り、
晴れの日も雨の日もしっかりとお客さまを守り、
多くの人が集まってくる、
そんな“大樹”のような保険会社をめざしてまいります。

大樹生命保険株式会社 新潟支社
〒950-0087 新潟市中央区東大通1-3-10 大樹生命新潟ビル6F
TEL:025-243-6877 <https://www.taiju-life.co.jp/>

令和5年 秋の褒章

去る11月9日、令和5年秋の褒章伝達式が東京都千代田区のホテルニューオータニで執り行われ、社会や公共の福祉、文化などに貢献された受章者が褒章を拝受した。また、引き続き皇居において天皇陛下に拝謁賜った。

当工組より、会社経営、各種団体での活動等を通じて、産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げたとして、前理事長の横田良英相談役（理事）が藍綬褒章を受章された。

▼令和5年秋 藍綬褒章

株式会社 英電社
取締役会長
横田 良英 氏
(柏崎支部)



全日電工連会長表彰

去る10月26日、第35回電気工事業全国大会（東北・福島大会）が福島県福島市の福島市音楽堂で開催された。大会式典内において全日

日電工連会長表彰の表彰式が執り行われ、当工組より中務浩理事、原田和広理事が表彰された。

▼第35回電気工事業全国大会 全日本電気工事業工業組合連合会会長表彰



理事
中務 浩 氏



理事
原田 和広 氏

令和5年度

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰(保守関係者表彰)

去る11月2日、令和5年度の消防設備保守関係者等表彰式が、明治記念館(東京都港区)で挙行された。

表彰式では、当工組から消防設備保守関係者として早川一仁氏が、地域社会における消防用設備の普及・維持管理、並びに消防設備保安管理体制の充実に尽力した功績により、一般財団法人日本消防設備安全センター理事長から表彰された。

▼令和5年度 消防設備保守関係功労者表彰



早川電設 株式会社
代表取締役
早川 一仁 氏
(長岡支部)

令和5年度

消防設備保守関係功労者 表彰(消防庁長官表彰)

去る11月2日、令和5年度の消防設備保守関係功労者表彰の表彰式が、明治記念館(東京都港区)で執り行われ、当工組より、消防設備保守関係功労者表彰(消防庁長官表彰)として、相談役(理事)の横田良英氏が、消防用設備等

の設置及び維持管理の適正化を通じ、消防行政の推進に寄与した功績により消防庁長官から表彰された。

▼令和5年度 消防設備保守関係功労者表彰 (消防庁長官表彰)

株式会社 英電社
取締役会長 横田 良英 氏 (柏崎支部)

第37回

消防設備保安功労者 新潟県知事表彰

去る10月30日、第37回新潟県保安大会表彰式が自治会館本館(新潟市中央区)で執り行われ、当工組より、消防設備保安功労者として副理事長の水嶋光彦氏が、地域社会における消防用設備の普及並びに維持管理と、消防設備に係る保安管理体制の確立に尽力した功績により、新潟県知事から表彰された。

▼第37回 消防設備保安功労者新潟県知事表彰



株式会社 水嶋電気工事
代表取締役社長
水嶋 光彦 氏
(上越支部)



各種講習会を開催

○職長・安全衛生責任者（初任時）教育

○積算講習会

○安全衛生推進者能力向上（定時）教育

○DEN-UP 対面説明会

職長・安全衛生責任者(初任時)教育

10月4日（火）、5日（水）の2日間（講習時間14時間）、電気工事会館4階で34名が受講されました。職長・安全衛生責任者（初任時）教育とは労働安全衛生法第60条に定められています。職長教育は、職長として作業員の安全と健康を確保するため、現場の進行管理や安全管理に必要な知識を身に着けることが目的の教育で

す。この講習は、新たに職務に就く職長、又は作業を直接指揮・監督する者に対する安全又は衛生のための教育です。

講習ではグループワークを中心に演習が行われました。

この講習は、毎年1回、組合員さん向けに行っています。今年度、受講できなかった組合員さんは、来年度も行いますので、奮ってご参加ください。



講習模様



講習模様

積算講習会 『儲かる見積書の作り方！』

～原価をとらえ利益をだそう!!～ 開催！

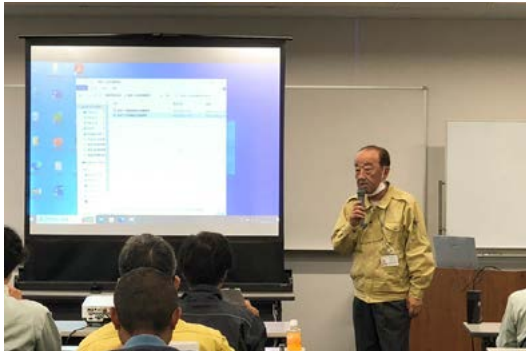
今年度は新潟、長岡会場の2会場、合計29名の受講生（うち、経験年数が0～5年未満の方が7割）に参加いただきました。

当講習会の趣旨はお客さまから見積書の作成提出を求められた時、「1灯あたり¥〇〇」で計算するなど、その精度が疑問視される場面が今でも少なくなく、本講習会を通して、工事原価をしっかりと捉え、利益を確保していただくことを目的とし、ケーブル類をはじめ数量の拾い

出しや精度の高い見積書を作成する手順を学び、積算についての必要な知識を講師から幅広く体系的に習得できる演習を中心とした初心者向けの内容となっております。

講習会後のアンケートには「丁寧に教えてもらえる機会が無く、理解度が低かったため、今回の講習は参考となった。」「普段積算ソフトを使っていて、あまり理解せずに使用していたが、自分で数字を拾い出す本講習会が今後の業

務においてもとても参考になった。」等、大変好

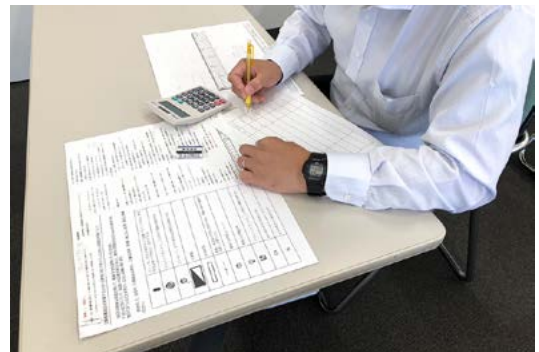


講習模様



評いただきました。ただ、全く現場経験が浅い受講生や現場経験がない受講生の中には図面からの拾い出しのコツがつかめず、少し難しかった。時間が足りなかった。自習が多かった等の意見もありました。

次年度も今回のアンケート結果を踏まえ、継続・資料の質を向上させて本講習を開催予定ですので、来年度も奮ってご参加いただければと思います。



講習模様

「安全衛生推進者能力向上（定時）教育」WEB講習会での実施

令和5年度安全衛生推進者能力向上（定時）教育は、電気工事作業指揮者安全教育に続き各拠点をつないだWEB講習会形式にて開催されました。WEB講習会とするメリットは今まで指定した会場までが遠い受講生の皆様が近隣支部指定の会場での受講とする事で、受講生の利便性、負担が軽減される事です。

今年度は計4回のWEB講習会が行われ、新

設されたスタジオでの初配信の講習会でもありました。大きな映像・音声の乱れもなく、講習会の品質を維持しながら講習が実施出来ましたので、これからもWEB講習会にて実施していければと思います。

ご参加された受講生の皆様、各拠点にて設営、受講管理等いただいた皆様。ご協力頂き、ありがとうございました。



講習模様



講習模様



全日電工連 DEN-UP 組合員向け対面説明会

11月16日（木）長岡支部を会場に全日電工連のDXサービス、DEN-UP対面説明会が開催されました。ハイブリッド形式で行われ会場には10名、WEBでは11名の合計で19社21名が参加されました。全日電工連事業推進委員会から植草宏介副委員長を含め7名の方が対面説明会に来られました。開会には当組合の宮下嘉克副理事長があいさつをされました。

説明会では、植草副委員長が「DX化への取

組みの必要性と組合員向けの『DEN-UP』の優位性」と「DEN-UP導入事例紹介」と説明されていました。特に自社で使用している実機を用いた「DEN-UP導入事例紹介」では、使用方法や社内・社外での伝達ツールとして、その場で使用している画面を映しながら、事例紹介をしており、参加した組合員の皆様から資料には載っていない使い心地が体験出来てとても参考になったとの声をいただきました。DEN-UPのサービス・機能説明では掲載されているPhoto ManagerやKANNAの機能の説明が、関連企業担当者からあり、現地会場に参加された方は最後にはデモ機による体験会がありました。

興味が有りましたら上記QRコードから参照ください。



講習模様



講習模様

電気工事の現場課題を解決！

業務効率化ツールで図面や写真も一元管理！

電気工事会社様向けの
デジタルツール

DEN-UP



第35回

電気工事業全国大会(東北・福島大会)に参加!

10月26日、全日本電気工事業工業組合連合会(以下、全日電工連)主催、東北七県電気工事組合連合会主管による第35回電気工事業全国大会(東北・福島大会)が、福島市の福島市音楽堂及びJRA福島競馬場において、全国の組合員、青年部、ご来賓など約1,600名参加のもと開催されました。

当工組からは親会17名、青年部28名、事務局12名の計59名が参加しました。

大会メインテーマは「持続可能な社会」をつくる 強く頼もしい電気工事業への挑戦!」、サブテーマ「業界の未来は「ひとつ、ひとつ、実現する」ここ、ふくしまから#発信・発進、いざ、はっしん!」を掲げ、大会前日の10月25日に「意見交換会」、大会当日の10月26日は午前中に「組合活性化研修会」、午後から「大会式典」、「交流会」が開催されました。また、JRA福島競馬場では、企業展示や物産コーナー(マルシェ)が併設されました。

10月25日15時からの「意見交換会」では、JRA福島競馬場にて活発な意見交換が行われました。(意見交換会の詳細は、別ページの県青年部記事をご覧ください。)

10月26日9時30分よりJRA福島競馬場で行われた「組合活性化研修会 第6回優良事業

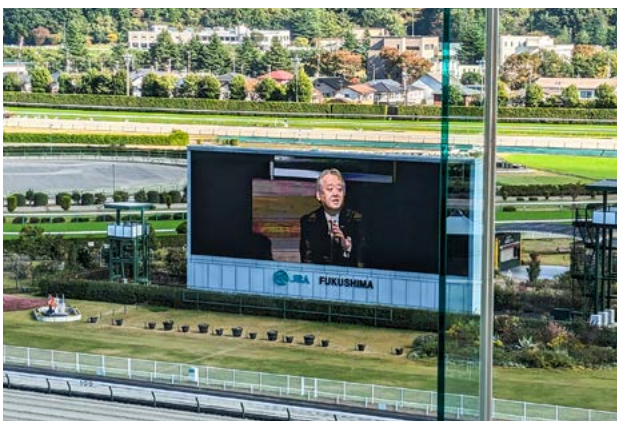
工組表彰」は、「強い組織づくりの一助」を目的とし、第30回大会から創設されました。今回は、53事業のエントリーと、昨年実施された第5回青年部優良活動発表会10事業の計63事業の中から、幅広く様々な事業を学ぶことを選考基準に7事業の発表が行われました。

大会式典は福島市音楽堂とJRA福島競馬場にて開催。13時15分からのオープニングではパイプオルガン演奏が披露され、会場は荘厳な音色に包まれました。

今大会は東北ブロックでは4回目、初開催となる福島県では、東日本大震災後の復旧・復興が今も行われており、米沢寛全日電工連会長からは復興の関係者への敬意を表すとともに、電気工事業者皆で心を一つにしていきたい旨、主催者挨拶が述べられました。また、来賓祝辞、組合役員功労表彰、第6回優良事業工組表彰並びに第5回青年部優良活動発表会の各金賞事業の発表、意見交換会意見発表などが行われ、大会決議(抜粋別掲)が採択されました。

(表彰の詳細は、別ページの表彰記事をご覧ください。)

最後に、今後の予定として、令和6年11月27日・28日に横浜アリーナで開催の第5回電気工事技能競技全国大会、令和7年10月16日開



催の第36回電気工事業全国大会（北海道大会）について、それぞれ紹介が行われました。

大会式典終了後の「交流会」では、コロナ禍を経て初めての試みとなる屋外開催となり、新鮮

（別掲）

第35回 電気工事業全国大会 「大会決議（抜粋）」

- 一. 高度技術者育成を図り、安全・安心の提供により信頼される街の電気ドクターを目指す
- 一. デジタル技術を活用した多様で柔軟な働き方の実現により次代の担い手が働きたいと思える業界づくりを目指す
- 一. 持続可能な社会に貢献するために進化し続ける組合を目指し、先端技術や成功事例の情報提供に努め、スピード感をもって各種事業を具現化する

な雰囲気の中、全国の組合員、青年部の皆様との交流を深め、全国大会は幕を閉じました。大会の開催にご尽力されました関係者の皆様、大変ありがとうございました。



新機構。
新ソケット。

特許出願済

世界初 F型接栓用ソケット

商品詳細は
ツノチョコへ



第35回 電気工事業全国大会 意見交換会

10月25日、JRA 福島競馬場で開催された第35回電気工事業全国大会にて、意見交換会が行われました。今回の意見交換会では、

「テーマ A

“どうする” 人材確保及び人材育成・定着
～人手不足の時代に対応する

人材、人財について考える～」

「テーマ B

“どうする” 業務の効率化と DX ツールの活用
～働き方改革に対応する

業務の効率化について考える～」

「テーマ C

“どうする” 組合運営

～時代の変化に対応する

組合運営について考える～」

という働き方改革を主軸とした3つのテーマに分かれ、意見交換が行われました。テーマ毎にテーブルが振り分けられ、ディスカッションを行い意見集約。参加者の地域における情報をも

とに様々な意見が飛び交い、活発な議論が行われていました。

10月26日の大会式典にてテーマごとに集約した意見を代表者が発表し、テーマ A の発表では本間会長が発表者となり、全国の組合員の前で意見の発表がなされました。テーマ A では「経営者自らが率先して採用活動に取り組み、とにかく働き方改革と福利厚生充実をすすめること」、テーマ B では「働く人が本当に幸せだと思いつながりながら働ける環境を作り、経営者自ら意識改革し統一すること」、テーマ C は「後継者



福島競馬場



意見交換会の様子



新潟県工組からの参加メンバー

育成を行い意識の共有をし、新規組合加入者にメリットを伝え、常に最新の情報・知識を学び個々の成長につなげること」という意見を述べられ、どのテーマにおいても経営者自らが新たな取り組みに関心を持ち成長に繋げなければならないという意見の共通点がありました。

青年部インスタ
ぜひ登録して下さい！



意見交換会を通じ、全国の電気工事組合の方々と交流を深めつつ、電気工事業界において直面している課題への理解を深めることのできる貴重な機会となりました。今後の取組で、電気工事業界のより一層の活性化が期待されます。



意見交換会の様子



意見交換会の様子



Panasonic
レイアウト変更時も
調光操作・設定が簡単に。

エリア設定で
照明器具を簡単に
グルーピング

用途や目的に
合わせた
シーン設定

スケジュールに
応じた自動的な
シーン切り替え

ワイア
WILIA
無線調光シリーズ
＜マルチマネージャーExタイプ＞

詳しくは



パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 新潟電材営業所 〒950-2031 新潟市西区流通センター1丁目1番地3 TEL.025-260-7711

各実施事業報告

○インターンシップモデルプログラム作成事業

○業界PRCM完成

○女性活躍推進事業

○働き方改革セミナー

インターンシップモデルプログラム作成事業

今年度、新潟県中小企業団体中央会と共催で、「インターンシップモデルプログラム作成事業」に取り組みました。昨今、高校生や大学生がキャリア教育や将来の就職を見据えて「インターンシップ」に行くことは、もはや当たり前になりつつあり、「インターンシップ」は今一番注目されています。しかしながら、組合員企業ではまだまだ受入れしているところは少数なのが現状です。インターンシップは、若年者に電気工事の仕事や地元で働く企業を知ってもらい将来に繋げていくための重要な取組であることは間違いありません。そこで、組合員企業各社がインターンシップを行う際のひな形として、カスタマイズして使う事ができるプログラムを作成し、組合員企業のインターンシップ受入れのハードルを下げると共に、インターンシップに取り組むことで自社を見つめなおし、会社活性化のきっかけとしていただくことを目的としスタートしました。今回は新発田支部をモデル支部とし、10/13キックオフセミナーを皮切りに3回のワークショップを行い、今年度は終了いたしました。

■キックオフセミナー

10月13日に新発田支部を会場に、ハイブリッド形式で開催しました。講師には、株式会社モザイクワーク 取締役 平松 しのぶ様をお迎えし、「魅せる企業づくり！届けこの思い！高校生イ

ンターンシップセミナー」と題し、ご講演いただき、参加者は、現地（新発田支部組合員）7名他、WEBは他支部12名でした。



キックオフセミナー

■第1回ワークショップ

同日、セミナーに続いて、現地参加した新発田支部組合員を対象に開催しました。

中小企業診断士の小山 直久様を講師に「インターンシップの目的を確認し、受入れ側の態勢や考え方を整える」ことを目的に、ワークシートを利用した対話型のワークショップを行いました。



第1回ワークショップ

■第2回ワークショップ

11月1日に新発田南高校にて、インターンシップに参加した高校生に率直な感想等お話を伺いました。



第2回ワークショップ

■第3回ワークショップ

11月9日に新発田支部にて、中小企業診断士の小山直久様を講師に各社ごとに具体的なプログラム作成を行いました。



第3回ワークショップ

■報告会

12月19日当工組理事へ報告が行われました。今回この事業を実施してたどり着いた結論としては、プログラムを作る過程が大切であるという事です。作成のための考え方や整理の仕方など毎年各社で実施するたびに見直しを行っていくことで、より良い内容にしていくことができ、かつ会社の活性化にもつながります。次年度は、今回の結論を基に、他支部に水平展開を行っていきたいと考えております。

なお、2月15日には、新潟テルサにて中央会主催で中央会さんの傘下組合を対象とした事業成果報告会を予定しており、そこでも報告を行う予定です。

開催のご案内が完成いたしましたら、組合の皆様にもご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。



報告会

電気工事組合のCMが完成しました！

このたび、電気工事業界の魅力をPRするテレビCMを作成しました。

組合員事業所に所属する若手技術者男女4名にご出演いただき、県内各所で撮影を行いました。

TeNY テレビ新潟にて12月23日から2月12日まで約2ヶ月間（80回）流す予定としています。



また、CMで流れる動画は、YouTubeからもご覧いただけます。



◀電気工事士活躍人-STAGE1-①

https://youtu.be/yg8GJm2Uo6w?si=IEZVI_w7uCpWnpSn



◀電気工事士活躍人-STAGE1-②

<https://youtu.be/Jhr8cPcfbb8?si=etUmWmHQoEltZuFM>



撮影の様子

女性活躍推進事業 新潟テクノスクールでイルミネーション交流事業を実施しました！

当組合の女性活躍推進事業の一環で、電気工事業及び電気工事に携わる女性技術者のPR等を目的として、9月15日（金）に新潟県立新潟テクノスクールのイルミネーション展示取付の指導協力をいたしました。

同校では日頃の成果を披露する場として、訓練生によるイルミネーション展示が行われてお

ります。昨年、当組合の女性活躍推進WGによる取付協力に続き、今年度は県内の組合員事業所から5名の女性技術者にご参加いただきました。

組合ブログでは、当日の取付から点灯までの模様を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



▲ https://www.dkkni.or.jp/dkkn_blog/3851/



働き方改革セミナーを開催しました！

建設業の2024年問題が目前に迫っている中、このたび電気工事組合では、将来的な「業務改善」「人材確保」「労働条件改善」に向けたセミナーを開催いたしました。

第1回目は10月3日（火）に株式会社ワーク・ライフバランス 滝沢雄太様を講師にお迎えし、「生産性を高め、質の高い仕事をするための働き方改革」をテーマに、第2回目は11月29日（水）株式会社ワーク・ライフバランス 執行役員 松久晃士様を講師に、「人材確保・定着のための働きやすい職場づくりとは」をテーマにお話しいただきました。会場は両日とも TeNY

テレビ新潟会議室にて行い、参加者は、現地・オンラインを含め合計50名を超える大盛況でした。現地参加よりオンライン参加者が多いのは時代の流れですね。

また、気になるワードをすぐ検索したり、現地にいなくてもWEBから講師にチャット等で質問ができるのは、イマドキのセミナー受講スタイルだと実感しました。

このセミナーを通して、人材確保・定着に向け各社での今後の運営のヒントなどを得られたならば幸いです。



1回目



2回目

新潟支部

令和5年度引込線工事教育訓練

新潟支部では、引込線工事教育訓練を毎年開催しています。

今年は東北電力ネットワーク㈱新潟電力センター様にご協力いただき、東北電力㈱と直接引込線委託工事請負契約をかわしている事業所を対象に、9月下旬～10月上旬にかけて、座学および実技訓練を実施しました。

猛暑どころか酷暑が長期間続いた今年の夏。10月4日の実技訓練は酷暑ではないものの10月とは思えないほどの汗ばむ陽気の中での訓練となりました。待機用のプレハブではエアコンを冷房運転にし、外では飛び交う蚊の群れと格闘する様子も見られるほど。

しかし翌5日の新潟市は、早朝から豪雨に見舞われ、気温もプレハブ内のエアコンを暖房に切り替えるほどに下がってしまいました。滝のような大雨の影響で、訓練の開始時刻を一時遅らせる一幕もありましたが、昼過ぎには天候も

落ち着き、なんとかすべての行程を終えることができました。

今年度の実技訓練のテーマは、昇降柱を中心とした「基本動作の再確認」。1社につき3～5名の方々が参加されました。受講者の経験値も様々で昇降柱に不慣れな方は、ワークポジショニングロープに体重を掛けられず、体勢が垂直昇柱となっていることが多く、点検員より改めて注意指導が行われました。また、経験豊富な方からは「ランヤード」や「ワークポジショニングロープ」等の新たな名称に不慣れなため、発声確認の際に戸惑ってしまうという声もありました。今回のこの訓練が、受講者の皆さんの安全作業の再確認と自身の不足の気付きになれば幸いです。

ただ、訓練終了後にCP昇降機の忘れ物が3件もありました…。今後、安全確認と同様に徹底していただきたいと思います。



佐渡支部

事業活動の再開

コロナウイルス感染症拡大により、事業活動の縮小を余儀なくされておりましたが、令和5年度より対面での活動を行うことが出来るようになりました。

佐渡支部では4年ぶりに対面による定時総会を開催することが出来ました。久しぶりにお会いした組合員様の元気そうな顔を見られてとても嬉しく思いました。また、総会後には佐渡市役所様、東北電力ネットワーク(株)佐渡電力センター様、(株)ユアテック様、一般社団法人東北電気保安協会様、佐渡高等職業訓練校様、組合本部より事務局長をお招きし懇親会を行いました。

8月には電気使用安全月間のキャラバン隊を小木の「アース・セレブレーション」の会場にて行いました。当日は非常に暑い日でしたが、たくさんのお客様で賑わっていました。3日間の間中には鼓童のステージを楽しんだり、ハーバーライブ、各種ワークショップの開催、珍しい料理の展覧ブースも数多くあり来客を楽しませる工夫が至る所にちりばめられています。



安全キャラバン

機会がありましたら是非体験していただきたいと思えます。人の多さもあり、速やかにリーフレット等を配り終えました。

9月7日、アミューズメント佐渡を会場にし

てWEBによる電気工事作業指揮者安全教育を行いました。初めての試みということもあり、上手く実施できるか不安もありましたが、滞りなく終えることが出来ました。本部の皆さまのご指導に感謝申し上げます。



作業指揮者 web 講習

また、10月19日に引込線実技技能認定審査を実施いたしました。初秋の晴れた穏やかな日でした。指導員は東北電力ネットワーク(株)佐渡電力センター様、佐渡支部の技術委員、インストラクター。参加した9社全て合格し事故なく終了しました。



引込線実技技能認定審査

WEBの利点も理解しつつ、対面の重要さを気付かされた半期でした。対面の活動を活発に行い人と人との交流を通じてお互いの結束を確認していきたいと思っています。

第一種電気工事士 免状をお持ちの方へ 第一種電気工事士定期講習のお知らせ

新潟県電気工事工業組合担当による第一種電気工事士定期講習を下記により開催します。

開催日	会場
令和6年 1月18日(木)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
令和6年 1月21日(日)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
令和6年 2月2日(金)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
令和6年 2月8日(木)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室
令和6年 4月16日(火)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室

組合 HP
第一種電気工事士
定期講習▼



■お問合せ・お申込み先：新潟県電気工事工業組合 講習担当 TEL：025-229-1587

※当工組が所属する『一般財団法人 電気工事技術講習センター』にご登録されている方には、受講時期に合わせて、(一財)電気工事技術講習センターより「講習申込書」と「会場一覧表」のご案内があります。ご登録されていない方についてはご案内がありません。必要な場合は、(一財)電気工事技術講習センターへのご登録をお願いします。

令和6年度 消防関係試験実施計画

1. 危険物取扱者試験実施計画

試験日	受付期間	試験の種類	試験場所
R6. 6. 1 (土)	R6. 4. 11 (木) ~ 4. 26 (金)	甲種第1~6類 乙種 丙種	新潟市 三条市 長岡市 佐渡市 上越市
9. 1 (日)	7. 16 (火) ~ 7. 31 (水)	甲種第1~6類 乙種 丙種	新潟市 長岡市 上越市
11. 23 (土)	10. 11 (金) ~ 10. 28 (月)	甲種第1~6類 乙種 丙種	新潟市 長岡市 上越市
R7. 3. 1 (土)	R7. 1. 10 (金) ~ 1. 29 (水)	甲種第1~6類 乙種 丙種	新潟市 長岡市 上越市

2. 消防設備士試験実施計画

試験日	受付期間	試験の種類	試験場所
R6. 6. 22 (土)	R6. 5. 7 (火) ~ 5. 22 (水)	甲種 第1~5類 乙種 第1~7類	新潟市 長岡市 上越市
10. 13 (日)	8. 21 (水) ~ 9. 5 (木)	甲種 特類 甲種 第1~5類 乙種 第1~7類	新潟市 長岡市 上越市
R7. 3. 8 (土)	R7. 1. 14 (火) ~ 1. 31 (金)	甲種 第1~5類 乙種 第1~7類	新潟市 長岡市 上越市

(一財) 消防試験研究センター 新潟県支部

〒950-0965 新潟市中央区新光町10-3 技術士センタービルⅡ 7階703号
TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011 <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

2024年度 電気技術者試験の実施日程

■電気工事士試験

項目		種別	第一種		第二種	
			上期試験	下期試験	上期試験	下期試験
試験実施日	学科試験	※1 CBT方式	4月1日(月) ～5月9日(木) (39日間)	9月2日(月) ～9月19日(木) (18日間)	4月22日(月) ～5月9日(木) (18日間)	9月20日(金) ～10月7日(月) (18日間)
		※2 筆記方式		10月6日(日)	5月26日(日)	10月27日(日)
	技能試験		7月6日(土)	11月24日(日)	※3 7月20日(土) 又は 7月21日(日)	※3 12月14日(土) 又は 12月15日(日)
【受験申込受付期間】 申込期間は CBT方式・筆記方式・技能試験(筆記免除者)共に同じです。			2月9日(金) ～2月29日(木)	7月29日(月) ～8月15日(木)	3月18日(月)～4月8日(月)	8月19日(月)～9月5日(木)
受験手数料 (非課税)	インターネットによる申込み		10,900円	10,900円	9,300円	9,300円
	郵便による書面申込み		11,300円	11,300円	9,600円	9,600円
2024年度から『第一種電気工事士試験』が2回実施されます。 学科試験の際には、試験会場、試験日時が選択・変更可能な CBT方式をお勧めします。						

■電気主任技術者試験

項目		種別	第一種及び第二種	第三種	
				上期試験	下期試験
試験実施日	一次試験	※1 CBT方式	—	7月4日(木)～7月28日(日) (25日間)	令和7年2月6日(木)～3月2日(日) (25日間)
		※2 筆記方式	8月18日(日)	8月18日(日)	令和7年3月23日(日)
	二次試験		11月10日(日)	—	—
【受験申込受付期間】 申込期間は CBT方式・筆記方式・二次試験(一時試験免除者)共に同じです。			5月20日(月) ～6月6日(木)	5月20日(月)～6月6日(木)	11月11日(月)～11月28日(木)
受験手数料 (非課税)	インターネットによる申込み		13,800円	7,700円	7,700円
	郵便による書面申込み		14,200円	8,100円	8,100円
第三種電気主任技術者試験の受験には、試験会場、試験日時が選択・変更可能な CBT方式をお勧めします。					

(注)・お申込み方法は、原則、インターネット申込みとなります。
 インターネット申込みは申込み初日の10時から最終日の17時までとなります。
 一次試験免除で申込みされる方も上記期間の申込みとなります。
 ・受験手数料の入金方法は、個人申込みにあつては、クレジットカード決済、コンビニ決済、ペイジー決済がご利用いただけます。
 団体申込みについては、銀行振込がご利用いただけます。
 (インターネットをご利用できない等、やむを得ない場合で書面申込みを希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
 書面申込みは最終日の消印有効となります。)
 ・電気工事士の学科試験、及び第三種電気主任技術者試験は、CBT方式又は筆記方式でのいずれかの受験となります。
 (第一種電気工事士上期試験を除く)
 CBT方式の試験を欠席した場合、筆記方式の試験は受験できません。

※1 CBT方式

所定の期間内に受験場所、試験時間を選択することが可能です。
 《電気主任技術者》科目毎に別日で受験することが可能です。

※2 筆記方式

《電気工事士》第一種電気工事士上期学科試験は、CBT方式のみ実施。
 令和6年度より、午前の1回実施となります。
 《電気主任技術者》所定の期日、会場にて開催する、従来の一次試験と同様に行われる試験です。

※3 第二種電気工事士技能試験

各試験地(47都道府県実施)で土曜日又は日曜日に分けて実施します。

■問合せ先 一般財団法人 電気技術者試験センター 本部事務局
 〒104-8584 東京都中央区八丁堀2-9-1 RBM 東八重洲ビル8階 TEL 03-3552-7691 FAX 03-3552-7847
 9:00～17:15(土・日・祝日を除く) <https://www.shiken.or.jp/>

2024(R6)年度 全日電工連 福利厚生制度

※現在、各種保険の更新案内をしています。 期日までにお手続きをお願いいたします。

【認定損害保険制度】

- ①第三者損害賠償 ②組立保険 ③業務災害補償



電気工事に伴う、さまざまなリスクに
「3つの安心」

- 1. 第三者への損害賠償
■第三者損害賠償制度(賠償責任保険)
- 2. 工事物件・資材への保険
■組立保険制度(組立保険)
- 3. 従業員への労災の補償
■業務災害補償制度(事業活動総合保険)

全日電工連
認定損害保険制度のご案内

全日本電気工業業組合連合会

【生活総合保険制度】

- ①個人賠償 ②所得補償 ③介護補償 ④がん補償



全日電工連認定
生活総合保険制度のご案内

「4つの補償」があなたと、ご家族の生活を守ります。

- 個人賠償責任補償
- 所得補償
- 介護補償
- がん補償

備き盛りの方に万一のことがあった場合に他の保険(補償)に上乗せで
手厚く追加できるような商品をご用意しました!
従業員とご家族のみならずにもご案内ください。

全日本電気工業業組合連合会

【取引信用保険制度】



全日電工連認定
取引信用保険制度のご案内

本制度のメリット

- 無審査
取引先情報の申告は不要です。
(取引先を問わず補償します。)
- シンプルで加入しやすい
売上高ごとの補償プラン選択方式
のため面倒な保険料計算が
不要です。
- 手続きが簡単
ご加入は同封の加入申込書1枚を
提出するだけ!

全日本電気工業業組合連合会

【グループ共済制度】



全日電工連の生命保険
全日電工連
グループ共済制度のご案内

経営者・従業員の皆様の万が一に安心の備え

手厚な掛金で、死亡保障・高度障害の保障を
充実できます。

死亡保険金は、遺族・業務外を問わずお支払いします。
(※不慮の事故による5日以上の上院も保障)

経営者おすすめコースの活用

70歳まで3000万円まで
ご加入いただけます!

万一時、遺族保障や
事業承継のお役に立ちます。

新規加入・増口可能年齢 継続加入年齢

15歳~75歳 80歳まで
(71歳~75歳までは50階層) 就業期間なら60歳まで
継続加入できます。

本パンフレットをご一読いただき、この機会にぜひ加入・保障の見直しをご検討ください

全日本電気工業業組合連合会

〒110-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館 TEL 03-5232-5861 FAX 03-5232-6855 E-MAIL: zenken@zenken.or.jp

〒110-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館 TEL 03-5232-5861 FAX 03-5232-6855 E-MAIL: zenken@zenken.or.jp

〒110-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館 TEL 03-5232-5861 FAX 03-5232-6855 E-MAIL: zenken@zenken.or.jp

組合員の異動

令和5年10月～12月理事会承認分

日付		支部	
R6. 3. 31	脱退	新潟	浅井電気商会
	脱退	新潟	(有)高成電気工事
	脱退	新潟	(有)勇清電気
	脱退	長岡	赤川電設
	脱退	小千谷	(有)デンキのあだち
	脱退	柏崎	(有)柏崎共栄電気
	脱退	上越	共電社
	脱退	魚沼	正新電気店

組合員の変更

令和5年10月～12月組合受付分

支部	事務所	変更箇所	変更前	変更後
新潟	(株)トヨサカ阿部電機工業	代表者	阿部俊男	阿部淳一
新潟	(株)丸十電業社	代表者	栗川稔	栗川和也
三条	(有)淡路電機管工	代表者	淡路新二	淡路拓哉
小千谷	(有)丸山デンキ商会	代表者	中林茂	中林孝浩
柏崎	(株)佐藤電気	代表者	佐藤高治	佐藤洋太郎
上越	(株)こやま	代表者	大野伸樹	小山一郎
上越	(有)丸山電機	代表者	丸山明子	西村祐宜
十日町	福島電気商会	代表者	福島久	福島孝久

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／監視制御システム／
太陽光発電用パワーコンディショナ／高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

DAIHEN

株式会社 ダイヘン

本社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212
東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

全国国民年金基金のご案内

自営業・フリーランスなど国民年金の第1号被保険者の方々が安心して老後を過ごせるように国民年金にゆとりをプラスする公的な年金制度です。 ご家族やお知り合いの方へも是非ご紹介ください。



夢を、
上乗せしよう。

人生100年時代 老後の備えに **国民年金基金**

税制のメリットを生かし、老齢基礎年金の上乗せを
所得税・住民税を軽減できます

まずは資料請求！ 裏面のFAX用紙、またはお電話で

新潟県電気工事工業組合
全国国民年金基金

国民年金基金 5つのメリット

国民年金基金には、メリットいろいろ。公的な個人年金ならではのメリットもあります。

- 終身年金が基本**
・65歳から生涯受け取る終身年金（A型・B型）が基本ですので、若い老後の生活に備えることができます。
- 年金額が確定、掛金額も一定**
・掛金の支払いにより、将来受け取る年金額が確定します。
・加入時の年金額も払込期間終了まで変わりません。（途中で口座を変更しない場合）
- 税制上の優遇**
・掛金は全額社会保険料控除の対象となり、確定申告で所得税・住民税が軽減されます。
・受け取る年金は公的年金等控除の対象となります。
・遺族・障害年金も対象が広がります。死亡一時金も優遇が受け取れます。
（所得補填の優遇も受け取れます）
- 万が一のときは家族に一時金**
・万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支給されますので受け取ってなりません。
（掛金を除く）
- 自由なプラン設計**
・ライフプランに合わせて、年金額や受取期間も設計できます。
・加入額も年金・掛金や受取額を調整することができます。
・掛金を年度分納すると、割引があります。

国民年金基金に関する資料請求
下の枠内に必要事項を記入の上、FAXしてください。

新潟県電気工事工業組合 へて 【FAX番号 025-223-7321】

フリガナ 氏名	生年月日	昭和 平成	年 月 日	性別	男・女
住所					
電話番号	職業 （自営業・専業主婦 は記入してください）	事業所名			

※全国国民年金基金連合会の発行した資料に基づき作成されています。
※本機関のホームページには国民年金基金の概要やお問い合わせの国民年金基金に関するお問い合わせ先が掲載されています。
※個人情報が漏れることのないよう、国民年金基金に関するお問い合わせ先は必ずこの資料に記載の連絡先とさせていただきます。

新潟県電気工事工業組合
〒951-8068 新潟市中央区大川前通6番町1203
TEL025-229-4101 FAX 025-223-7321

※上記のお申込み用紙にて、ご紹介いただき、ご成約になった場合は、ご紹介者に特典がございます。
資料請求は、所属支部へお申し出ください。

<内容に関するお問い合わせ先：全国国民年金基金 フリーダイヤル0120-65-4192>

資料請求は
[こちらから](#)▼



豊かなセカンドライフへ

電気工事業に従事する方々のよりよい福祉の向上を目指します

東北七県電気工事業企業年金基金

加入募集のご案内

- ・厚生年金の加入者であれば事業主・役員も加入できます。
(会社単位での加入となり、65歳までの加入となります)
- ・年金としてだけでなく、一時金としても受給できます。
(3年以上加入した場合)
- ・基金の掛金は全額会社負担となりますが損金処理できます。
(会社の退職金として積み立て出来ます)
- ・年金は公的年金等控除、一時金は退職所得控除が受けられます。

- ・福祉事業として
結婚祝金・出産祝金・災害見舞金・死亡弔慰金を行っています。
(継続した加入員期間1年以上の方が対象)

ご連絡いただければ詳しいご説明をいたします。
ご相談ください。



東北七県電気工事業企業年金基金

〒984-0074

宮城県仙台市若林区東七番丁157番地

TEL 022-221-4415 Fax 022-224-6843

広報誌「県電だより」の組合ブログへの統合について

平素は、当組合広報誌「県電だより」をご愛読いただきありがとうございます。

また、各組合員関係者におかれましてはご執筆にご協力賜り、深謝申し上げます。

本誌は、県内の電気工事業界の広報誌として、当組合の活動を広く周知するため、4半期毎に発行してまいりました。

しかしながら、近年、インターネットに端を発し、SNSの普及により定期発行による情報提供の有効性が薄れ、閲覧数が年々減少しております。

また、組合ブログで同等な情報提供を行っていることから、本内容を組合ブログへ統合することが理事会で決定いたしました。

創刊から長きにわたりまして、ご支援・ご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。

当組合では、組合ブログへの統合後も組合員をはじめより多くの方々にご覧いただけるよう情報発信及び内容の充実に努めてまいります。

以上、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

新潟県電気工事工業組合

理事長 吉田 徳治

お車の燃料代コスト削減！！

法人・個人事業主様向けお得な掛売カード



エネオスビジネスカード

- ①全国のエネオス店どこでも当店契約単価で給油できます
- ②年会費・入会金・カード発行手数料「無料」
- ③車両ごとのご利用明細がWEBで「一目」確認できます

気軽にご相談下さい！

お問い合わせ先

太陽鉱油(株)豊栄インターSS

担当 横島

☎ 025-388-0195

リンク先URL <https://www.taiyo-koyu.co.jp/customers.html>

「会社経営」と「従業員の生活」を

さまざまなリスクから守ります。

業務のリスクから「会社経営」を守る。

【全日電工連 認定損害保険制度】

<p>第三者損害賠償制度</p> <p>第三者への損害賠償</p>	<p>組立保険制度</p> <p>工事物件・資材への保険</p>	<p>業務災害補償制度</p> <p>従業員へ労災の補償</p>
--	---	---

暮らしのリスクから「従業員の生活」を守る。

【全日電工連認定 生活総合保険制度】

<p>個人賠償責任補償</p> <p>他人への損害賠償に</p>	<p>所得補償</p> <p>休業中の生活費をサポート</p>	<p>介護補償</p> <p>介護に掛る期間費用をカバー</p>	<p>がん補償</p> <p>がん治療に係る出費への備えに</p>
---	--	---	--

組合員の皆さまの「貸倒れリスク」を補償する。

【全日電工連認定 取引信用保険制度】

<p>2021年4月より組合員の皆さまの「貸倒れリスク」を補償する画期的な「取引信用保険制度」を新たに新設しました！</p>	<p>無審査</p> <p>取引先情報の申告は不要です。(後払金型が標準です。)</p>	<p>シンプルで加入しやすい</p> <p>売上高ごとの補償プラン選択が可能なため、めんどうな保険料計算が不要です。</p>	<p>手続きが簡単</p> <p>ご加入は記入済申込書1枚を提出するだけです。</p>
--	--	--	---

各制度の詳細につきましては、専用のパンフレットをご用意しております。 東京保険サービス株式会社 センニチヨイ
 ■お申込み・お問い合わせは 各支部(協定本部)・工組、または東京保険サービス(株)までご連絡ください。 ☎080-050-02141
 受付時間：平日 9:00~17:00(お休日は休まず)

全日電工連認定 東京保険サービス株式会社 認定協賛会 東京保険ジャパン株式会社 東京海上日動火災保険株式会社
 全日本電気工事業工業組合連合会

先進技術による 配電盤と電気工事



東港工場



三浦電機株式会社

代表取締役社長 小名 堅一郎

本社 新潟市東区錦町1-18 TEL 025-274-0381
FAX 025-274-0385
柏崎支店 柏崎市三和町3-40 TEL 0257-24-3739
東港工場 新潟市北区島見町3399-10 TEL 025-255-4201

編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒951-8068

新潟市中央区上大川前通6番町1203番地

<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

制作：株式会社 大創

目と目を

合わせた挨拶と

かわす言葉で

思いやり

健康気遣う

明るい職場

〈安全標語〉 柏崎支部 (尙春日電気 春日 勇一)

新潟県電気工事工業組合